



# ARIN40 レポート

第33回 JPNICオープンポリシーミーティング(2017/11/29)

# 開催概要

- 日時：2017年10月4日～6日
  - NANOG71(10/2～4)の直後に開催
- 会場：アメリカ・サンノゼ
  - the Fairmont San Jose
- 参加登録者数：154名
  - リモート参加登録：26名
  - 前回ARIN39：157名
    - リモート参加登録：28名



# プログラムの構成

---

- Report
  - Regional PDP, Policy Implementation and Experience, Internet Number Resource Status, IETF, Caribbean, NRO Activities
- 業務報告
  - ARIN Website Redesign, Second Customer Survey, Software Development Update, IPv4 SWIP Analysis
- Policy discussion
- Member Meeting

# NANOG71



# ARIN40



# アドレスポリシーに関する議論

- 5点の提案について議論

- Recommended Draft Policy ARIN-2017-5

- IPv6アドレスの登録要件修正

コンセンサス

- Draft Policy ARIN-2017-3

- 年間を通じた連絡先情報の妥当性検証

この提案のみ  
コンセンサス  
を確認

- Draft Policy ARIN-2017-4:

- レジストリ間移転における双方向要件の撤廃

- Draft Policy ARIN-2017-6

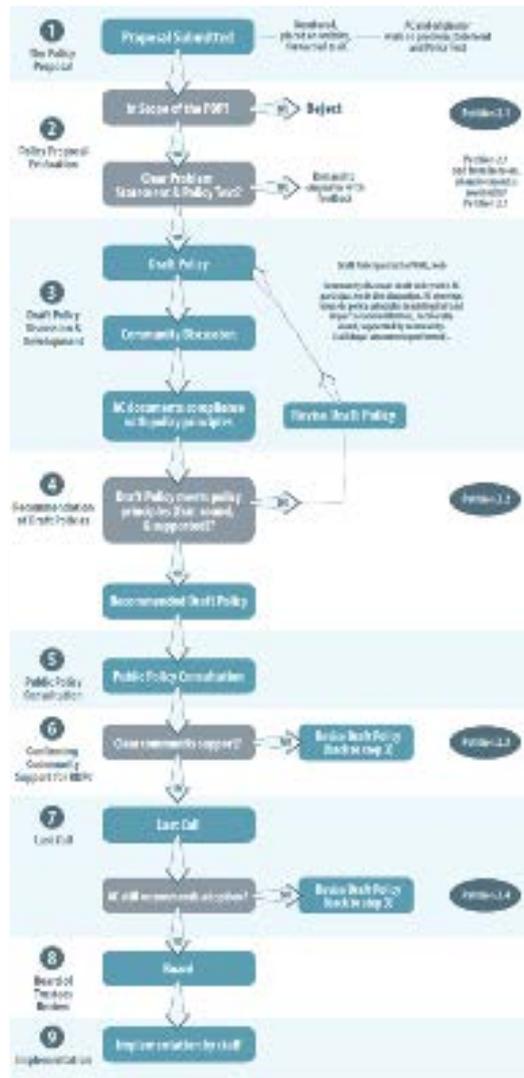
- レジストリ間移転における双方向要件の修正

- Draft Policy ARIN-2017-8

- コミュニティネットワークの定義を修正

# ARIN地域のポリシー策定プロセス

<https://www.arin.net/policy/pdp.html>



- ARIN Policy Development Process
  - 議論はARIN Advisory Council (ARIN AC)が進める
  - オンサイトミーティングでは他のACからの厳しいコメントも
  - オンサイトミーティング、MLでの議論内容を踏まえて、複数回のACによる検討
  - 検討の結果を元にプロセスを進めるかどうかの判断を行う

# WHOIS正確性向上に関する議論①

- Draft Policy ARIN-2017-3

- 年間を通じた連絡先情報の妥当性検証

[https://www.arin.net/policy/proposals/2017\\_3.html](https://www.arin.net/policy/proposals/2017_3.html)

- 内容

- DBに登録された連絡先に、メールを年1回送信
- 送信から60日以内に受信者から応答がない場合には、その旨をWHOISに登録
- さらに90日間連絡が取れない場合、ARINスタッフの検証を経て、連絡先情報を無効化
- 無効化された情報が有効化されるまでの間、ARIN Onlineへのログインを凍結

# WHOIS正確性向上に関する議論②

- 提案者の問題意識
  - Whoisの古くて不正確な連絡先情報は...
    - 必要な情報の参照の際に多大な労力
    - ハイジャックのターゲットとなる恐れもある
- コメント・議論
  - 登録情報を正確に保つことには反対意見なし
    - 法執行機関の担当者からも賛同のコメントあり
  - ARIN Onlineをロックすることについて
    - オンラインアカウントと登録情報の紐付けの関係
    - 問題意識の解決につながる取り組みなのか

# IPv4アドレス移転に関する議論①

---

- ARINにおけるレジストリ間移転の考え方
  - ARINポリシーマニュアル8.4
    - 双方向に移転可能なポリシーをもち、移転先組織の需要確認を行うレジストリのみ対象とする
- Draft Policy ARIN-2017-4
  - レジストリ間移転における双方向要件の撤廃
- Draft Policy ARIN-2017-6:
  - レジストリ間移転における双方向要件の修正

# IPv4アドレス移転に関する議論②

- Draft Policy ARIN-2017-4
  - レジストリ間移転における双方向要件の撤廃  
[https://www.arin.net/policy/proposals/2017\\_4.html](https://www.arin.net/policy/proposals/2017_4.html)
- 内容
  - 以下の条件を満たすRIRへの移転を認める
    - 全てのRIRのIPv4アドレス総在庫の平均よりも、小さな在庫しか持たない
    - 片方向のレジストリ間移転ポリシーのみを実施中

# RIR間のIPv4アドレス移転への対応状況



ポリシー実装済み

- ・移転を受けたアドレスの2年以内の再移転禁止
- ・需要確認を行うRIRからのアドレス移転は、移転先組織の需要確認が必要



ポリシー実装済み

- ・移転先組織の需要確認が必要



ポリシー実装済み

- ・移転先組織の需要確認が必要



片方向移転提案棄却  
(2017/06)



片方向移転について  
議論中

# IPv4アドレス移転に関する議論③

## ● 背景

- LACNIC、AFRINICでは、流入のみを認めるレジストリ間移転ポリシーについて議論中
  - ポリシーが実装された際のARINとの移転に関するAFRINICからの照会に対して、ARINは許可しない旨の見解

## ● コメント・議論

- 双方向移転の結論に至った議論を思い返すべき
- 現行のままとし、他地域の議論を喚起すればよいのでは？

# IPv4アドレス移転に関する議論④

- Draft Policy ARIN-2017-6
  - レジストリ間移転における双方向要件の修正  
[https://www.arin.net/policy/proposals/2017\\_6.html](https://www.arin.net/policy/proposals/2017_6.html)
- 内容
  - 移転先組織の条件に以下の内容を追加
    - 該当のRIRのポリシーでは、双方向移転が認められていないRIRまたはNIRへの、移転を許可しない旨が定められていること

# IPv4アドレス移転に関する議論⑤

## ● 背景

- ARIN管理のIPv4アドレスを他レジストリに移転し、双方向移転を認めないレジストリにさらに移転されるケースが想定される
- この抜け穴を閉じるようにしたい

## ● コメント・議論

- (提案者より)問題提起をしたかった
  - 本当に実装されてしまうとAPNICとRIPEへの移転はできなくなる
  - 仮に議論を進めて、他地域の議論を喚起する方法もある

# 次回以降のARINミーティング

---

- ARIN41
  - 日時：2018年4月15日～18日
  - 会場：アメリカ・マイアミ
- ARIN42
  - 日時：2018年10月4日～5日
    - NANOG74(10/1～3)の直後に開催
  - 会場：カナダ・バンクーバー
- ARINミーティング Webページ

<https://www.arin.net/participate/meetings/>

# 参考リンク

---

- ARIN40 Webページ(動画・資料)

[https://www.arin.net/vault/participate/meetings/reports/ARIN\\_40/](https://www.arin.net/vault/participate/meetings/reports/ARIN_40/)

- アドレスポリシー提案一覧

[https://www.arin.net/policy/proposals/policy\\_proposal\\_archive.html](https://www.arin.net/policy/proposals/policy_proposal_archive.html)

- JPNICブログ

- ARIN 40がサンノゼで開催されます

<https://blog.nic.ad.jp/blog/arin40-policy-proposal/>

- JPNICメールマガジン

- Vol.1547 : ARIN 40ミーティング報告

<https://www.nic.ad.jp/ja/mailmagazine/backnumber/2017/vol1547.html>